



ビブリオバトルの考案者
谷口 忠大

1978年京都府生まれ。京都大学大学院工学研究科 精密工学専攻博士課程修了。博士(工学)。立命館大学情報理工学部 教授。パナソニック 客員総括主幹技師。一般社団法人ビブリオバトル協会代表理事。

■著書

『ビブリオバトル 本を知り人を知る書評ゲーム』(文春新書) / 『イラストで学ぶ 人工知能概論』(講談社) / 『記号創発ロボティクス 知能のメカニズム入門』(講談社選書メチエ)

■監修

『やるぜ! ビブリオバトル (コミュニケーションナビ 話す・聞く)』(鈴木出版)

など、多数

はじめに

本を持って話す。それだけのことで笑顔が広がり、世界が広がる。それは、大人から子供まで、みんなが持っている可能性であり、本という存在が持っている可能性でもある。

「はりまビブリオバトル」は、子供たちに、そして大人たちにもそんな体験を提供しているコミュニティ活動だ。「人を通して本を知る。本を通して人を知る。」のキャッチコピーで全国に広まるビブリオバトルは、本を紹介するということを通してお互いの理解を深めていくことが出来るゲームだ。ゲームだから、まずは楽しむことが一番大切。ビブリオバトル全国行脚の一環として、僕自身が訪問させてもらった「はりまビブリオバトル2018」(※本文 P.4 に掲載)は町内会の夏祭りのようなアットホームな空気に包まれていた。「はりまビブリオバトル」はそういうビブリオバトルの本質を理解して実践出来ているコミュニティなのだ。学校、書店、図書館、はりま里山研究所、里山サバイバルクラブ——はりま各地で広がる等身大のビブリオバトル活動が、これからもたくさんの笑顔を広げることを楽しみにしたい。

はりまビブリオバトル

目次

ビブリオバトルってなあに?	P3
ここから始まった!! はりまビブリオバトル	P4
はりまビブリオバトル 事例紹介	P5
これからのビブリオバトル	P10

知的書評合戦 ビブリオバトル

ビブリオバトルってなあに？

- ❖ バトラー(発表者)数名が、それぞれ読んで面白いと思った本を5分間で紹介し、すべての発表者の中からどの本が一番読みたくなったか(=チャンプ本)を参加者の投票で決める、ゲーム感覚の書評会です!
- ❖ ビブリオバトルは「人を通して本を知る、本を通して人を知る」コミュニケーションツールです。情報共有のツールであり、参加者個人個人のためになるように設計されたゲームです。

ビブリオバトルの面白さ!

手分けして
面白い本を
探して来て
シェア

本の紹介を
通じてお互
いの理解が
深まる

気軽にでき
て、ゲームと
して楽しい!

「紹介する」
という視点か
ら意識的な
読みができる

ビブリオバト
ルの繰り返し
によって読書
が加速される

ビブリオバトルの進め方

1 本を選ぶ

参加者が読んで面白いと思った本を持って集まります。

- 他人が推薦したものでもかまいませんが、必ず発表者自身が選ぶこと。
- それぞれの開催でテーマを設定することもOK!



2 発表する

順番に一人5分間で選んだ本を自由に紹介します。

- 5分が過ぎた時点でタイムアップとし発表を終了してください。
- 原則レジュメやプレゼン資料の配布等はしないで、できるだけライブ感をもって発表!
- 発表者は必ず5分間を使い切る。

3 意見交換

参加者全員で発表に関するディスカッションを2~3分を行います。

- 揚げ足をとったり批判はせず、わからなかった点について質問し合う。
- 参加者全員が楽しい場となるように配慮する。
- 時間を多少延長しても構わないが、制限時間を大幅に超えないように運営すること。

4 チャンプ本を選ぶ

「どの本が一番読みたくなったか?」を基準として投票を行い、「チャンプ本」決定!

- 自分の紹介した本には投票せず、他の発表者の本に投票する。
- チャンプ本は参加者全員の投票で民主的に決定、教員や司会者、審査員といった少数の意見だけで決定してはいけません。

詳しくは! ビブリオバトル公式サイトも見てくださいね! ⇒ <http://www.bibliobattle.jp>

ビブリオバトルーロメモ

なぜ、ビブリオバトルの発表時間は5分なんですか?

ポイントは、「あらすじ」だけではなく、その人がどう感じたか、なぜ読んだのか?です。ビブリオバトルを重ね、経験を積んだ普及委員会のメンバーの考えでは3分だとビブリオバトルの良さは現れてこないと思っています。3分で話せるのは多くの場合あらすじのみ。あらすじ・要約の3分に加えて、自分の考え、なぜ自分がこの本と出会ったのか、この本がどういう意味を持っているのか、どういう人が読んだらいいかと思っているかを語る2分が必要なんです。

Bibliobattle



ここから始まった!! はりまビブリオバトル

手柄小学校4年2組 まちライブラリー



2016年5月25日 開催

はりま里山研究所 & 里山サバイバルクラブ



2016年11月23日 開催

グリーンドリンクス姫路



2017年4月25日 開催

はりま里山研究所 & 里山サバイバルクラブ



2017年12月3日 開催

はりまビブリオバトル 2018



2018年12月15日 開催

そのあと、はりま各地でビブリオバトルが広がっています!!
明石、加西、高砂、たつの。
その広がりを次のページから紹介していきますね~!



ビブリオバトルーロメモ

「ミニ・ビブリオバトル」というものもあります。

大人は5分が丁度のはずです。5分くらいで話せるようになります。しかしながら、小学生等は5分は厳しいかもしれません。また、外国語でビブリオバトルをやる際も5分では大変かもしれません。その場合は、発表時間を3分間とするビブリオバトルもあります。それを「ミニ・ビブリオバトル」と呼んでいます。



オンラインビブリアバトル

はりまビブリアバトルの輪 2019年5月14日(火) 夜

オンライン会議システムを活用したミニ・ビブリアバトルを開催。オリエンテーション・4人(1人5分)のプレゼン・チャンプ本の決定で45分。姫路だけでなく、東京・高知・鳥取・高砂など、各自の自宅からお茶やコーヒーを飲みながら気軽に参加できる場となりました。

03:00

オンラインタイマー



プログラミング教育って なに？
親が知りたい45のギモン

石戸奈々子・著 2018.10 ジャムハウス



2020年度から本格実施となるプログラミング教育。このプログラミング教育に関する様々なギモンに著者が丁寧に答えていく形式です。単なるノウハウ本ではなく、未来を創る子どもたちへの夢が詰まった一冊です！



はりま
STEAM
ラボ

はりまSTEAM
ラボ

会場の予約や準備、時間・場の設定等、一堂に会する場合と比較すると運営側の手間が非常に少なく感じます。また、バトル時に提示するタイマーに残り時間だけでなくパトラーを励ます言葉(「後少し。頑張りましょう」など)が表示でき、ICTを活用するメリットがあります。ただし、オンライン会議システム(今回はZOOMを利用)が使える環境が必要です。参加者からも「自宅でコーヒー飲みながらリラックスして参加できた。」「本の紹介を身近に感じた。」「会場まで移動しなくていいので、参加しやすい。」などの感想も得ることができました。時間と空間を超えるICTの特長を活用することで、ビブリアバトル参加へのハードルをグッと下げることができる可能性を感じました。ぜひ、チャレンジしてみてください。



サイエンスカフェ&ビブリアカフェ

はりまビブリアバトルの輪 2019年6月30日(日)
会場：里山カフェ

サイエンスカフェ「サクラを楽しむ」とビブリアバトルをコラボさせた企画で、緑や自然の本を中心に紹介を行い、その中からチャンプ本を決定。



ことわざの生態学 — 森・人・環境考

只木良也・著 1997.2 丸善



ことわざの生態学は環境問題に関わる生態学をことわざという視点から考えてみる本です。普段、何気なく使っていることわざのできあがる過程を知ることによって私たちが森や自然と深く関わってきたことに気がつきます。



NPO 法人
はりま里山研究所
熊谷哲 さん

最初に、サイエンスカフェ「サクラを楽しむ」で桜の本の紹介も交えてお話をさせて頂き、コーヒーとスイーツ、サクラパンを頂いてリラックス。和やかな雰囲気の中でビブリアカフェの開始。今回のチャンプ本は「ことわざの生態学」。少し難しく感じる生態学もことわざから入ることでそうなんだ!と納得。カフェの中でのビブリアバトルは大人のための学習効果もあります。





Manabiya kakogawa

はりまビブリオバトルの輪

2019年7月22日(月)
会場：加古川ベルデモール

加古川駅にある商店街「ベルデモール」の一角にアーケードの支柱を囲んだ机があります。その机を場にして路上でビブリオバトルをしました。参加者は5名。行政職員さんにスタートアップの社長、そして福祉作業所の職員さんと多様な人達が集まりました。初めての方ばかりなので、紹介を3分、質問を2分のお手軽コースで実施。ビブリオバトルをハブにして路上で楽しい空間が生まれました。



舟を編む

三浦しをん・著 光文社



何万語もの言葉を収録する辞書をテーマにした作品。皆さんも夢中で辞書を読んだことはありませんか？10年を超える長く困難な辞書編纂を通じて、心も成長しつつ言葉の意味をより深くしていく主人公。言葉を別の言葉で表現すること、執念を持ってひとつの仕事を貫くことが、静かなときの流れで表現されていておススメです。辞書好きの私はすぐ引き込まれて一気に読んでしまいました。10年先にも誇れる仕事って素敵ですよ。



水野あすかさん

運営の視点



Manabiya kakogawa
藤輪友宏 さん

ビブリオバトルの開催は初めてでしたが、本を持ってきてだけでイベントが成り立つ手軽さが良いなと思いました。今回は制限を加えなかったのですが、「まちに関する本」「子供に読ませたい本」「ビジネス書はダメ」「マンガ限定」など何か制限を加えるとますます面白くなるな—と思いました。5人は人数的にいいくらいでしたが、もう少しいても良いかな。

見つけた！
前からしていた
こんな取組



赤ちゃん先生とバブリオトーク

はりまビブリオバトルの輪

2016年11月12日(土)
会場：明石市立図書館

明石市立西部図書館の秋の読書週間行事として「赤ちゃん先生とバブリオトーク」を開催。「あかちゃん先生」と一緒に、赤ちゃんが大好きな絵本を紹介しあい、最後は赤ちゃんにチャンプ本を選んでもらいました。赤ちゃんの反応がそれぞれ違うことに親も興味津々で楽しみました。



うずらちゃんのかくれんぼ

きもともこ・著 福音館書店



うずらちゃんといよこちゃんがかくれんぼをはじめました。「もういいかい」「まあだよ」と、お花のかげに隠れたり、へちまのかげに隠れたり…。優しい色使いのなかで、うずらちゃんになりきって楽しいかくれんぼ遊びのできる絵本です。また、ことばの繰り返し絵本は赤ちゃんも大好きです。家族で一緒に楽しめる一冊です。

運営の視点



明石市立図書館
運営スタッフ さん

「バトル」の表現を柔らかくして、「トーク」としました。おともだちと読みあえる環境は、赤ちゃんも保護者にも刺激があったようです。はじめは、赤ちゃんが絵本を選べるのかと心配をしていましたが、おともだちと一緒に楽しめる絵本に自然と集まりました。赤ちゃん先生と一緒に参加することで、絵本の効果だけではなく、子育ての悩みを共有できる場にもなりました。

宣伝ポスター





絵本のビブリアカフェ

はりまビブリアバトルの輪

2019年9月29日(日)
会場：里山カフェ

絵本は親が子どもに読み聞かせたり絵から想像を膨らませる素材として幼児教育に必須の本である。今回はこの絵本をテーマにビブリアバトルを実施した。子どもの時の思い出の本や出版したばかりの本、そして出版間近の絵本まで登場した。この絵本の中からチャンプ本を決定。



エモちゃん

世良田ひとみ・作 さちよ・絵 出版予定



「エモちゃん」は、感情(emotion)から誕生しました。この絵本で伝えたいことは「感情を大切にすることの重要性」です。深い内容ですが、優しく描かれた「エモちゃん」は、お子様にも愛され、親子で感情について話し合うことができます。

運営の視点



NPO 法人
はりま里山研究所
熊谷哲 さん

絵本を通したコミュニケーションの形成を目指し行った絵本のビブリアカフェ。40年も前から大事にしている絵本、クラウドファンディングで出版予定の絵本作者によるプレゼンなど、様々な絵本にまつわる思いをビブリアバトルの中で発信していたように感じました。今回のチャンプ本は様々な感情を絵本に表した「エモちゃん」。カフェの中での実施はコミュニティ醸成に大きな効果があった様に感じました。



野里小学校3年1組

はりまビブリアバトルの輪

2019年10月17日(木)
会場：野里小学校

学びの活用場として実施しました。国語の授業を通して読み深めてきた「モチモチの木」での学習を活かし、自分の好きな物語について、主人公の魅力に焦点を当てながら紹介し合いました。6~7人でグループをつかって順に語り、最後にチャンプ本を決定。物語を読むスキルの向上に寄与するだけでなく、いろいろな本を知り、読書への関心を高める契機にもなりました。



オニのサラリーマン

富安陽子・著/大島妙子・イラスト
福音館書店



主人公は赤オニのオニガワラ・ケン、地獄カンパニーの平社員です。愛妻弁当を持ち、満員電車で揺られながら地獄まで出勤します。このオニガワラ・ケンの関西弁でチャーミング。小ネタもたくさん盛り込まれたとても面白いお話です。作者の細かい絵の書き込みもお楽しみポイントです。

運営の視点



野里小学校
3年1組担任
前野翔大 さん

読書活動の活性化は多くの小学校で図られているところです。そこには、読書の楽しみを味わってほしい、いろんな世界に出会ってほしい、あるいは語彙や知識を増やしてほしい、読む力を高めてほしいといったような願いがあります。教科の内容とうまく結びつけながら読書に取り組めるようにすることで、相乗的な高まりが期待できます。ビブリアバトルはその手段として有効であると考えています。子供達はビブリアバトルをする中で「語り手の視点で見ると、主人公の〇〇は～」 「最初の場面と最後の場面を比べてみるとおもしろくて、～」と、学びの過程で得た物語を読む視点を活用しながら、いきいきとその魅力について語り合っていました。今後も、ビブリアバトルの活用の可能性を探っていきたいと思います。







加西市初ビブリオバトルやってみよう! はりまビブリオバトルの輪

2019年11月24日(日)
会場: ねひめホール交流プラザ

2019年11月24日(日)10時~12時、アステシアかさい3階ねひめホール交流プラザにて、「加西市初ビブリオバトルやってみよう!」を開催しました。当日は、子どもの部に12名、大人の部に11名のバトラー参加があり、5グループに分かれて、バトルを開始。それぞれのグループ予選を勝ち残った5人で決勝バトルを行いました。



Champ Book

<p>■子どもの部 都会のトム&ソーヤ はやみねかおる・著 講談社</p> 	<p>■大人の部 死の淵を見た男 門田隆将・著 PHP 研究所</p> 
--	---

子どもの部は中学生コンビの冒険記「都会のトム&ソーヤ」(著はやみねかおる)に、大人の部は福島第一原発の500日を描いた「死の淵を見た男」(著門田隆将)に決まりました。

運営の視点



加西市での初めてのビブリオバトルということで、まずは参加者を集めることに苦心しました。市内の小中高校生にチラシを配布し、周知を図りました。はりまビブリオバトルのメンバーやねひめホール運営会議の委員、加西まちライブラリーの開設者の方々にグループコーディネーターとして協力いただき、オープンな場でビブリオバトルを加西市民の方々に見ていただくことができました。チャンプ本はその後、図書館で紹介し、今も予約でいっぱいとのこと。今後も継続して開き、いずれは学校で予選会が開かれるようになるといいなと思っています。



手柄小学校2年2組


はりまビブリオバトルの輪 : 2019年11月8日(金)
会場: 手柄小学校

本校ではビブリオバトルを楽しむクラスが3クラスあります。6年3組、3年1組、2年2組です。なぜ給食時間に行っているかというと、ビブリオバトルは“遊びの延長”だと考えているからです。楽しい給食を彩るのがビブリオバトルです。どのクラスの子ども達も「発表したい!」と前のめりで楽しんでいます。



Champ Book

トイレのかめさま
戸田 和代・著/原 ゆたか・イラスト ポプラ社



トイレにいるかめさまのおかげで、まさるにすてきなことが起こっていくというお話。「トイレに神様はいると思いますか?」とみんなに問いかけた後、「トイレには、かめさまがいます!」と紹介を始め、みんなの心を鷲掴みしました。

運営の視点



手柄小学校
2年2組担任 北川亮輔 さん
3年1組担任 三浦一郎 さん
6年3組担任 平野成一 さん

読書好きになるだけでなく、本を通して子どもたちの会話が広がり、友だちの輪が広がるとても素敵な取り組みです。給食時間に希望者を募ってゲーム感覚で行っていますが、回を増すごとにイキイキと本を紹介する様子を見て、「自分もやってみよう!」と思う子がどんどん増えています。また、どの紹介も「読みたい!」と思わせる工夫があり、読む力と話す力を楽しく伸ばすことができている。





英語でビブリオバトル

はりまビブリオバトルの輪

2018年9月

会場：姫路市立飾磨高等学校

英語表現Ⅱの授業で好きな絵本や本、図書館に置いてもらいたい本、オスメの本などを英語で発表し、最後に最も説得力があったペアを決めるパフォーマンステストを実施しました。こどもにおすすめの絵本から洋書までいろんなジャンルの本が登場しました。



手ぶくろを買いに

新美南吉・著
黒井健・絵 偕成社



We believe your heart will be warm after reading this book. This is not just a beautiful book with wonderful illustration but it also gives young people an important message about nature!

5歳から8歳くらいのこどもたちには是非読んでもらいたい本です。イラストが可愛いだけでなく、こぎつねが手ぶくろを買いに行くシーンが素敵！私達人間へのメッセージを感じ取ることができます。心温まる本です。

運営の視点



飾磨高校英語科
山根真子 さん

学校図書館を利用して、授業や課外活動の中で英語の絵本や洋書の多読に取り組んでいます。今回は、英語表現という2年生の授業での取組をご紹介します。今まで読んできた本の中で、どの本をどんな人に読んでもらいたいのか、なぜそう思ったのか、具体例をあげ、書画カメラを利用して実際に本を見せながら、ペアで楽しそうに発表していました。

英語で説得力のある文を書き、発表を覚えて、聴衆にわかりやすく伝えるのは大変難しかったようですが、小さなこどもに読ませたい絵本から英語のFACTBOOKシリーズ、旅行ガイドブック、漫画、ベストセラー本など紹介しあえたことで、読書への関心が高まったのではないかと思います。



ビブリオプログラム

はりまビブリオバトルの輪

2019年12月

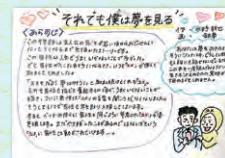
会場：姫路市立飾磨高等学校

飾磨高校では、進路が決定した3年生対象に、進路決定後プログラム（平成28年度から実施）として「もうIPPO」（事業名）を実施しています。その事業の一環として、標題の「ビブリオプログラム」があります。進路が決まり、次の学びへの準備のひとつとして読書を大切にしています。いろいろな本に出会い、その中の「オススメ本」を選び、内容紹介と魅力を掲載した「推薦書」を作成します。それを、みんなの集まる食堂や下駄箱等の掲示板に掲示し、後輩や同級生への啓発にしています。



それでも僕は夢を見る

水野敬也・著/鉄拳・イラスト 文響社



この物語は主人公の男性が若いころからおじさんになり、亡くなるまでを描いたストーリーです。あなたは夢をあきらめそうになった時、どうしていますか？もし誰にも話せないでいるならこの本を一度読んでみてください。「生きること」そのものの意味が掴めるかもしれません。

運営の視点

飾磨高校キャリアデザイン部ビブリオバトル係 竹上真哉さん

掲示された本の貸し出しは増える傾向があるという報告があります。やはり、近い人からの推薦は影響力があるように思えます。本校は、昨年から学校司書が配置され、年中行事（七夕やハロウィン等）に合わせたイベントや、自分の推薦する本の貸出数を競うイベントなどさまざまな企画が進んでいます。司書の影響は大きく、図書館の利用者数や貸出数は大きく伸びています。

今後も、授業を含めた学校全体の活動として位置付けて、若者の本離れ改善に取り組みたいと考えています。



これからのビブリオバトル



ビブリオバトル実行委員が集まり、食事をしたり、ワイワイ座談会をしたり。そしたら出てきたいろんな新しいビブリオバトルの夢や方法。そんなビブリオバトルを共有してみますね!



子どもたちの夏休みの宿題! 「読書感想文」の本を楽しく選ぼう!



子どもたち あー今年も読書感想文の宿題ある。もう書きたい本なんてない~ (>_<)

ご両親 そんなこと言わずに、学校が進めてくれる本、書いてあるでしょ。それを読んだら?

子どもたち だって、その本、面白くなさそうだもん (>_<)

「いつも、読書感想文って、子どもたち、書くの大変ですよ?」でも、ビブリオバトルで、こんなこともできますよ。

スタッフ 今日は、サバイバル好きのおじさんが、自然のなかで生き残るための、好きな本を紹介してくれますよ~場所は、〇〇図書館です。

ご両親 ほら、サバイバルだって!ビブリオバトル行ってみよ。

子どもたち えー、面白いのかなー?

運営のポイント

ビブリオバトルはやると面白いし、その本、わたしも読みたいくなるってなります。そしたら、すぐにその会場の図書館や本屋さんで探しくなりそうですよ。しかも、読書感想文も、共感できるポイントがわかるから、書きやすいですよ。

はりまビブリオバトル甲子園!



スタッフ さあ、毎年恒例のはりまビブリオバトル甲子園の時間がやってきました! 姫路市、加古川市、加西市、高砂市、明石市、中央市、たつの市、その他多くの市町の小学校代表者が一同に集まりました。各市町でのビブリオバトルは白熱しています!

参加者 いつも、このビブリオバトル、面白いよね。本屋とかネットで検索しても、良い本が見つからないけど、この甲子園イベントに行くと、めちゃくちゃ面白い本にいっぱい出会える。このイベント、大人でも楽しめるし、最高やわ。

ご両親 わたしたちの子どもも出場するんやけど、運動苦手な、全国目指すとかそんなこと今までなかったの。でもビブリオバトルで全国のチャンプ本を探すために、ますます本を好きになって(^_^)

運営のポイント

ビブリオバトルをバトラーと観客にわけて、全員で本を決めるような大きな大会ができたら、面白い!



企業研修でビブリオバトル!

- 主任** いつも企業研修。何をしようかなって迷うよね。
- 係長** 外部から招いて講演にするとか、社内でのプレゼン合戦も良いけど、十分な社内交流や親睦も必要だしね。
- 課長** 今年は思い切って何か新しいことを考えて欲しいって、社長からも言われてるから、どうしよう・・・
- 全員** うーん (>_<)
- 新入社員** あの、ビブリオバトルとか、いかがでしょうか・・・?
- 全員** ビブリオバトル??何それ???

運営のポイント

企業では、年配の社員の方から、中堅、若手と年齢層が多様で、親睦を図るのが難しくありませんか?でも、ビブリオバトルなら、好きな本を1冊持ってくるだけで、楽しく、社員のことを知れて、本を知れます。社員の意外な趣味を知れたりすると、社内の雰囲気も変わるかも!

総合学習でビブリオバトル!

- 教員** 総合学習って、外部人材とつなげるのも難しいし、喋ってもらいのいろいろな話し合いを事前にしないとイケないから、結構大変なんです。
- 校長先生** そうやね。しかも、どんな外部人材が来るか、確認をしないとイケないし、子どもたちのご両親から何を言われることやら。。
- 教員** 外部人材の方も、いつもボランティアでけっこう資料を準備して頂いているから、正直言うと依頼するのも気を遣うんですよ。。
- 全員** うーん (>_<)
- 外部人材** ビブリオバトルをすれば?本1冊で、その人のことが子どもたちに伝わるし、学校図書館で調べる心につながるし、ポイントは単元構想に沿って、子どもたちが興味を持ってくれるかですよ。

運営のポイント

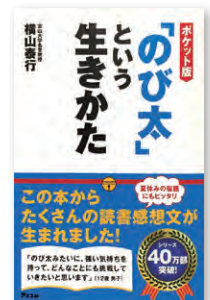
子どもたちのしらべる心をどう育むか。外部人材が数人でビブリオバトルをするだけで、面白そうでしょ(^_^)。そして、次は子どもたちがビブリオバトルをするところを外部人材が聞いたり意見をもらったりするだけで、面白い!

え! そんなのいいの? ビブリオバトル

いま、このパンフレット読んでるみなさんはビブリオバトルって聞いて、どんなイメージがありますか?実は、**ビブリオバトルって、基本的なルールさえ守ればすごく自由なんですよ。大切なのは遊びゴコロ。**

例えば、こんなビブリオバトルもOKです。「ドラえもんまぼろしの0巻」をプレゼン。漫画ドラえもんの誕生の秘密に触れながら、第1話に描かれるのび太の残念な未来をPR。そこで関連本として「のび太という生き方」を紹介。のび太の凄さに触れつつ、第1話で描かれる姿への興味を誘います。最後はネズミの置物見せながら、「来年はねずみ年。ドラえもんはネズミが苦手ですが、2020年、ドラえもん誕生50周年にチュー目です!」

漫画もOK!本は複数冊でもOK!本だけじゃなく小物もOK!もちろん、ダジャレも大歓迎!なんと、1人じゃなくてチームでプレゼンするのもありなんですよ。ビブリオバトル公式ホームページに、動画やよくある質問も掲載されています。イベント等に参加しなくても、2人いたら開催できるビブリオバトル。自由に楽しみましょう!



はりまビブリオバトル

はりまキッズ・ブック・クラブ

- 主催 NPO 法人 はりま里山研究所
- 共催 里山サバイバルクラブ
- 後援 姫路市教育委員会
- 協力 はりまビブリオバトル実行委員会

稲岡幸一郎、井上幸史、井上陽介、熊谷哲、後藤伸嘉、志水千尋、
長谷川香里、平櫛武、藤井由希子、藤輪 友宏、前野 翔大、三浦一郎

● 問い合わせ：090-8936-9762 / info@satoyama-lab.org

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

この活動は独立行政法人子どもゆめ基金の
助成を受けて開催します

